

理事会報告書

1. 概要

	第7回 理事会
日 時	令和8年 1月9日 18:30～21:20
場 所	Web 会議
出席者	<u>理事</u> 大山盛樹、井手伸二、山下潤一郎、小無田彰仁、浦川純二、重松康志、大石勝規、志岐浩二、飯野朋彦、池田章子、笹原順哉、森健次郎、坂井孝行、小田慎也 <u>監事</u> 平野英三、柿田謙三、大木田治夫 <u>書記</u> 大月雅之、狩浦圭介 <u>その他</u> 高木治雄

2. 理事会議題と決定事項

(1) 審議事項

- 1) 時間給改定(賃上げ)承認とスタッフ増員のお願いについて
事務員のパートタイムの給与について、令和8年の4月1日から現行の時給1,000円を1,250円へ増額する。また事務のスタッフを現在の2名から3名へ増員する。協会だけでなく、連盟、九州ブロックの業務も増えており、現行の業務量への対応と採用競争力の確保のためにも必要。審議の結果、提案通り可決された。
- 2) 協会事務所オフィスレイアウト変更の件について
現行の事務所のレイアウト変更に伴う什器備品の切れ替え、改装費用を年度内に半分、次年度半分と2回に分けて執行する。東町事務所は連盟、九州ブロックの事務局も兼ね、議員をはじめ、多方面からの来客対応が必要。応接機能の向上、また物品を整理整頓し業務効率の向上を図る。レイアウト変更のポイントとして、①事務スペースの拡充と作業効率化について、事務作業スペースを変更。②Web研修スタジオ機能の充実。③接客・応接機能について、応接スペースの拡充。④備品管理と整理整頓。(株)イシマルにレイアウトを依頼、見積もりを取り付けた段階。令和7年度分が約130万円、令和8年度分が約119万円です2段階を検討。2月にまず一部を改装し、7月からお盆前くらいで完成する計画。審議の結果、提案通り可決された。
- 3) 令和8年度 新卒者オリエンテーション開催について
新人オリエンテーションについて、オンラインで従来通りの開催。地区単位の交流は別途検討。日程は4月21、22日もしくは22日、23日の2日間どちらかで開催。プログラムは従来通りで18時半から20時まで。卒業生への広報として、クリアファイルに入るリーフレット等国家試験前の配布を検討。審議の結果、提案通り可決された。
- 4) 長崎市介護認定審査会委員選定の件について
長崎市の介護認定審査会委員公募の件、定員3名のところ応募1名。現任のうち、平野先生がエントリー。小泉先生、本田先生は審査会経験10年以上でエントリーなし。残り2名の選任が必要。長崎地区の當麻部長、高倉副部長に人選を依頼する。審議の結果、提案通り可決された。
- 5) 壱岐市介護認定審査会委員選定の件について
壱岐市介護認定審査会審査委員選定の件について、公募した結果定員1名のところ2名の応募あり。藤本剛丈先生と西口亜沙美先生で推薦規程は問題なし。西口先生が現任で2期目、前回の推薦依頼時に石本部長からご推薦いただいた形。経験、女性登用も考え、西口先生に継続いただく。審議の結果、提案通り可決された。
- 6) NPTA 事業の締日を2月末にする件について
事務員、財務部の負担軽減、翌年度事業の準備のため2月末を研修会等事業の締め日とする。合わせて4月、5月の事業が少ない時期の地区懇親会開催も検討。
- 7) 土会承認症例検討会承認の件について
長崎大学病院から内部障害系と運動器系が1症例ずつ、長崎記念病院から神経系が1症例の計3症例。3症例とも演者、座長とも問題なし。審議の結果、提案通り可決された。
- 8) スクールトレーナーの県推薦と特別推薦について
運動器の健康・日本協会より、2026年度養成講習会へ各県2名の受講生推薦依頼あり。現在の取得者は長崎地区3名、諫早地区2名、上五島地区1名。候補者は佐世保・県北地区からスポーツ推進部部長の持永先生、柿添病院の古川先生、村上医院の竹野先生。長崎地区から古川宮田整形外科の野口先生。諫早地区からチカラ整形の出口先生の5名。特別推薦も含め、持永先生、古川先生、野口先生の3名を推薦する。審議の結果、提案通り可決された。
- 9) 第4回西彼西海地区中学校女子バスケットボール障害予防ミーティングにおける参加費徴収について
開催日時は2月22日。会場未定。今まで参加費を徴収してこなかったが、ソフトボール大会などは参加費を徴集している。大会の参加賞もあり、各チームから参加費3,000円を徴収したい。各チームの内諾は頂いている。審議の結果、提案通り可決された。
- 10) 小児リハビリテーションMAP掲載の件
三士会合同事業として実施。当初、総事業費364,760円をPT6割、OT3割、ST1割で負担する計画だったが、今年度のOT土会が予算上難しくなった。協議の結果、やむを得ず今年度は施設情報のみ

の掲載で137,706円の事業とする判断をした。今年度、予算357,070円のうち支出の合計15万円程度、約20万円の返金が生じる予定。次年度、18万の予算を計上しているが今年度の返金分を充当し、実質的な負担はない予定。次年度は今回掲載できなかった分の資料を各士会のホームページに掲載する方針。今後専門職団体協議会のテーブルに上げることも検討。

1 1) 認定スクールトレーナー研修会について

今年度、認定スクールトレーナーの研修を計画しているが、現状資格紹介や活動報告が中心となり、十分な研修内容の担保が難しい。今年度の研修会は断念し、まずはスクールトレーナーについての説明や法的な情報、グループディスカッションも含め、次年度研修会を計画する。本議案はペンディングとなった。

1 2) 令和7年度 西彼・西海地区症例検討会について

演者は百合野病院の真栄城先生と徳洲会病院の辻先生で2症例とも運動器。開催日時は未定だが、2月末から3月上旬で講師の都合を考慮して決定する。エントリーはマイページを利用。審議の結果、提案通り可決された。

1 3) 新入会承認について

総会員数2,277名、在会会員1,913名、休会会員364名で会員施設が424施設。退会16名、休会135名。休会のうち、在会から初めて休会申請の方が18名。審議の結果、提案通り可決された。

(2) **報告事項**

1) 第36回長崎県理学療法学会大会準備進捗状況報告について

教育講演を60分から90分に延長し終了時刻を16:30とした。広報は現在準備中。サブタイトル案は「シームレスな理学療法介入」。来賓、講師依頼の公文書は作成中で、クールビズの案内を記載する予定。前日の情報交換会会場はインターナショナルホテル。JPTAの演題管理システムの利用は見送り、約60演題は事務局で対応予定。前日はリハーサルに注力し、プレイベントは見送る方向。次回、予算を提出予定。

2) 令和8年度 事業予算について

収入28,857,351円に対し支出が31,902,490円で300万円の赤字会計。事務員の増員、増額と事務所レイアウト変更で約300万円かかるが、必要経費であり、研修会有料化でカバーできる見込み。3月理事会で承認を受け、公益インフォメーションへ提出予定。

3) 令和7年度 いさはや健康フェスティバルについて

11月23日にほんまち通りアーケードにて開催。参加者76名。フレイルチェック、フィードバックなどを実施。昨年パイプ椅子でヒヤリハットがあった。反省をもとに椅子の種類、スタッフの位置を工夫し安全管理をした。

4) 令和7年度 ハラスメント研修会について

12月21日、午前中に開催。参加者21名。第1部が倫理委員会の小川先生からアンケート調査の結果報告、第2部が長浦先生の講義とグループワークを実施。次年度は倫理委員会で運営する。

5) 産業保健分野研修会について

前回、産業保健分野についてJPTAに情報提供をしていただく話があり、JPTAに相談したところ、職務推進課社会保険係の吉岡毅先生をご紹介いただいた。吉岡先生に30分程度概論をお話しいただき、その後産業医の高岡先生より60分の講義をいただく予定。現在公文書の準備中。

6) 令和7年度 長崎地区第2回研修会について

第2回長崎地区研修会を2月9日にオンラインで開催予定。講師は重工記念病院の篠原先生。ZOOMの予約に重複あり、和仁会病院のZOOMをお借りする予定。

7) 令和7年度 第1回壱岐対馬合同研修会について

壱岐・対馬地区合同研修会についての報告。県内会員11名と、地域住民26名の計37名が参加。対馬市やその消防団等と連携をした防災や災害支援、J-RATとの実践的な内容を共有した。地域住民への防災体制の周知に効果あり。準備や広報面で課題あり。今後、行政との連携強化と体制整備を進め、災害時にリハ専門職が円滑に参入できる仕組みづくりを検討したい。専門用語があり、一般の方に分かりにくかった部分あり。伝え方の工夫も検討。

8) 令和7年度大村・東彼地区理学療法啓発活動について

12月21日コレモ大村にて開催した。リーフレットは200部全て配布。予算78,000円、残金2,329円。

9) 令和7年度 大村・東彼地区第1回研修会について

車椅子選手に対する謝金について、前回審議した件。選手1名に1万円ずつ謝金を支払い、5名で5万円となった。結果的に支出が119,861円。予算が7万円だったので、49,861円オーバー。理事会で承認済みの事案のため、補正予算なく報告とする。

その他報告事項

1) 今後予定されている研修会について

①長崎包括医療研シンポジウム、共に考える多職種協働、②災害リハビリテーション支援研修会、食支援・多職種協働、③長崎 J-RAT・県北地域リハ広域支援センター共催避難所体験会。以上3つの研修会が開催予定。

2) 長崎市在宅支援リハビリセンター研修会について

2月28日に在宅支援リハビリセンターの研修会が出島メッセで開催予定。小淵先生、沖田先生にお話しいただく予定。士会で広報する。

3) メール審議について

メール審議の際、監事の許可を取るよう指導された県あり。長崎でも今後メール審議は監事にも送付することとする。

- 4) 2029 年九州理学療法士学会について
2029 年が長崎県の担当となる。開催地区、大会長、準備委員長など粗々に検討を始める。
- 5) 生涯学習部研修会について
登録理学療法士更新ポイントの締めが来年。アナウンスも含めた研修会の企画を検討。
- 6) 県知事選挙について
県知事選について、県の医師会、薬剤師会、看護師連盟に同調する形で現職の大石賢吾氏を推薦する形。